

バス路線など 身近な交通の充実こそ



来年(2022年)度予算へ要望書を出し、そのなかで市立病院行のバス路線と本数を増やすこと、コミュニティバスの路線増や運賃値下げなどを求めました。清水市長はコミュニティバスに様々な規制(コミュニティバス等導入ガイドライン)をかけていますが、党市議団はこの規制の撤回も求めています。



交通政策を質問(2021年6月)

地下鉄7号線延伸「非常にお金がかかる」(副市長)

浦和美園駅から岩槻駅へ埼玉高速鉄道(地下鉄7号線)を伸ばす計画があります。しかし、これまで岩槻や美園周辺開発に約700億円(今後さらに300億円予定)+中間駅周辺開発、地下鉄延伸に870億円+ α かかることが私の質問で明らかになりました。副市長も「非常にお金がかかる」「巨額のプロジェクト」と答弁。私は、「これだけのお金をかけるのなら、美園から大宮へバスを通した方が、早く実現するし、安くすむ」と提案をしています。



解説動画は
コチラ

教育センター跡地 ▶ 防災公園へ着々

三室の教育センター跡地の建物解体が終わり「これからどうなるの?」との声が寄せられます。次は市が同跡地を買い取る手続きが必要です。その後、防災公園をつくるための設計がおこなわれ、工事開始まで約2年必要と考えられます。公園には災害時に避難した際に、かまどになるベンチや簡易テントになるバーゴラなどが設置される予定です。まだ時間がかかりますが、災害時に安心して避難できる公園になるようとりくんでいきます。

市役所移転を どう考える?

清水市長が市役所を新都心に移転する考えを発表して間もなく1年。移転は決まっていませんが、タウンミーティングやパブリックコメントなどを次々と実施。移転後の跡地開発の具体化も進めており、新市役所建設とあわせると必要な予算は数百億円になります。私が質問で求めた現在地での建て替え試算もしないまま、巨額の税金を投入し、住民に大きな影響を与える市長の計画は問題です。

解説動画は
コチラ



市庁舎等特別委員会で質問(2021年2月)